



学校だより

令和3年7月20日発行

第1号

富山県立富山聴覚総合支援学校 富山県富山市下奥井1丁目9番56号

TEL (076)441-9172 FAX (076)441-9188

E-mail toyamachokaku@ed.pref.toyama.jp

URL <http://www.toyamat-sh.tym.ed.jp/>

「創立 90 周年の本校に着任して」

校長 長 濱 由 香

4月に本校に着任し、4か月が過ぎました。

マスクで半分隠れた顔の私と幼児児童生徒の皆さん、初めは少し心の距離を感じてか慎重にアイコンタクトを行っていましたが、現在はお互いに元気よく挨拶を交わしています。

幼稚部Aさん「家からお花、持ってきたの。校長先生、ちょっと待ってて。」

私「わかったよ。あっ、花びんを持ってきたの。上手に飾ったね。」



小学部Bさん「校長先生、今日の揚げパン、おいしかった！」

私「そう、先生もおいしかった！よかったねえ。」

上記の「お花」の会話は「手話」と「キューサイン」で、「揚げパン」の会話は「聴覚口話」で交わされています。幼稚部から高等部専攻科までの46名の幼児児童生徒と教職員は「手話」「指文字」「聴覚口話」「キューサイン」「文字」等、あらゆる手段を活用してコミュニケーションをとっています。そして、相手の気持ちを察し、どの手段で伝えることが一番相手に分かりやすいかを即座に判断し、使い分けている様子が随所に見られます。

私は、昭和60年の初任から8年間本校で勤務し、26年ぶりに戻ってきました。30年前の本校でも、手話等によるコミュニケーションは大切にされていましたが、現在は全学部で手話はもちろんのこといろいろな情報保障がされ、個性を大切にしている意識が浸透しています。

平成22年に本校が総合支援学校となり、さらに平成30年に「富山県手話言語条例」が制定されたことにより、大きな意識変革があったと推察されます。

本校は今年度、創立90周年を迎えました。

この記念すべき年に際して、私は、この学校の歴史と意義及び使命を、教職員や幼児児童生徒、そして社会の皆様にお伝えする重い責任を感じています。

今後とも皆様のご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。



学校アクションプラン 今年度は次の3点について重点的に取り組みます。

アクションプラン1 「なりたい自分を目指して主体的に学び行動できる児童を育てるための支援の在り方」(小学部)

キャリアスキルチェック表を活用し児童の自己理解の向上を目指します。またキャリア発達の視点を取り入れた授業検討を通して児童の主体的な姿を引き出すための支援の在り方を探ります。

アクションプラン2 「児童生徒の実態や発達段階に応じた情報モラル教育の推進」(生徒指導部)

生徒会執行委員会が中心となって生徒自身の自覚・自律を促し生徒の情報モラルの意識の向上を目指します。幼稚部・小学部の保護者には情報提供を行い、家庭でのルール作り等に結び付けます。

アクションプラン3 「主体的な学びにつながるICT機器を活用した授業実践の推進」(図書・教育情報)

各学部にICT教育推進リーダーを配置し、タブレット端末活用に関する新しい知識や情報の提供及び研修会や授業検討会等でのICT機器の活用方法等の提供を通して、教員全体のICT機器活用指導力のスキルアップを図ります。

幼稚園

【春の遠足】

4月20日、春の遠足でファミリーパークに行きました。事前に見てきたい動物を選んだり、調べてきたいことを決めたりした子供たち。ファミリーパークに着き、目当ての動物を見つけて、しおりにシールを貼ったり、調べたことを書き込んだりしながら、いろいろな動物を見て回りました。

おいしいお弁当を食べた後は、遊園地でメリーゴーランドやこども列車に乗り、楽しい一日を過ごしました。



【鬼ごっこをしよう】

「あそび」の時間に、かげふみやこおりおに、たかおに等、いろいろな鬼ごっこをして遊びました。子供たちは、「先生、鬼になって」「僕が鬼をしたい」と思いを伝えたり、「どうやって決める?」「ウルトラじゃんけん!」「勝った人が鬼」と話し合ったりしました。時には、なかなかつかまえられなくて疲れてしゃがみ込んでしまったりすることがありましたが、「疲れたから鬼を替わって」「いいよ」と思いを伝え合って遊びを続ける様子がみられるようになってきました。



小学部

【入学おめでとう集会】

4月16日、新1年生1名を迎え、入学おめでとう集会を行いました。

5、6年生が中心になり、「1年生は何が楽しいかな」「ダンスは何にしようかな」と話し合っって企画し、全員で役割を分担して準備を行いました。

当日は、「パプリカ」と「ドラえもん」のダンスを踊ったり、「フルーツバスケット」のゲームをしたりして楽しい集会になりました。1年生の気持ちを考えて計画したり一緒に活動したりするよい機会になりました。



【体育大会】

昨年度、新型コロナウイルス感染拡大で実施できなかった体育大会が、5月20日に2年ぶりに開催されました。



小学部は、短距離走と加技競技「みんなで祝い90周年」、マスゲーム「RPG」を行いました。練習では、「もっと速く走るにはどうすればいいかな」「もっとかっこいいダンスを踊りたいな」とiPadで調べたり、友達と相談したりして主体的に取り組む姿が見られました。本番では鮮やかな旗さばきを披露し、とても充実した1日になりました。



中学部

【パワーアップ週間】

6月9日～22日まで、「なりたい自分」を目指してそれぞれが具体的に何を頑張るかを決め、集中して取り組む「パワーアップ週間」が行われました。生徒は取り組むことができたなら廊下のホワイトボードに掲示された各自のパワーアップシートにシールを貼ります。生徒は「筋肉と体力をつける」という目標を立て、腹筋や腕立て伏せに取り組んだり、「先輩にも後輩にも優しい態度で接する」という目標を立て自分から笑顔で挨拶をするということに取り組んだりしました。パワーアップ週間が終わった後には、みんなで発表と振り返りの時をもちました。それぞれが自分の頑張ったことを紹介しました。



活動中、友達や先生方からコメントをもらい励まされたと発表をしていました。パワーアップ週間は、2学期も行われます。それぞれのなりたい自分を目指して頑張りと、さらなるパワーアップを目指していきます。



【手話学習会】

手話学習会は年間7回あります。6月8日第1回目の手話学習会が行われました。基本的な手話や手話の奥深さ、手話の必要性等を教わりました。手話の実践では、自分の家族構成を手話で紹介したり自分の趣味や特技を伝えたりしました。



高等部

【福祉見学】

高齢者や介護に対する関心を高めるため、富山県総合福祉会館に福祉見学に行きました。高齢者疑似体験では、サポーターやメガネ等を装着して高齢者の身体的な不自由さを体験し、どのようなサポートが必要かを考えました。生徒からは、「高齢者の大変さが分かった」「お手伝いしましょうかと声を掛けたい」「優しく接したい」などの感想が聞かれました。また、普段目にするものがない福祉用具を見ることもでき、貴重な学習の機会となりました。



【就業体験】

職業生活や社会生活に必要な知識や技能、態度の習得と、職業適応能力の育成を目指し、2年生、3年生が6月に就業体験を行いました。生徒達は「丁寧な作業をする」「自分から率先して挨拶をする」などの目標を立て、製造補助や清掃、介護補助等の仕事に取り組んできました。

体験を終えた生徒達は「安全に作業するために機械の確認をする」「分からないことがあったときには、すぐに報告や質問をすることが大切だと思った」など、体験を振り返り、今後の生活にどう生かしていくか考えました。



学校創立90周年

記念事業のお知らせ

本校創立90周年を記念して、楽しい企画をたくさん予定しています。

- ・10月1日（金）記念式典
於：県民共生センター サンフォルテ
- ・「観る校歌」制作
- ・校内ロゴコンテスト
アイデアいっぱいのロゴが集まっています。選ばれたロゴは、記念品等に印刷して配ります。



他にも複数の関連行事を企画しています。決まり次第、お伝えしていきます。

学校見学会

【学校見学会】

6月中旬から7月上旬にかけて、学校見学会を実施しました。コロナ禍でしたが、聴覚障害対象の見学者は14名、知的障害対象は54名の参加がありました。今後、学習体験会を下記のとおり開催します。本校の教育について理解していただくとともに、就学・進学の一助にしていいただければと思います。



学習体験会の予定

＜聴覚障害対象＞幼稚園	9月16日（木）
小学部	9月17日（金）
中学部	9月16日（木）
高等部	8月26日（木）
専攻科	8月26日（木）
＜知的障害対象＞高等部	8月25日（水） 8月26日（木）

部活動

5月21日の富山県感染拡大特別警報の発令により部活動を一時停止とし、高等部の高校総体県予選の参加を見送りましたが、6月から活動を再開し、今年度は中学部の大会参加からのスタートとなりました。

富山市総合選手権大会（中学部）

塚田瑛翔さん3回戦進出



寄贈品

「ほっとすたんど（段ボールタブレット立て）」12個
サクラパックス株式会社様



ありがとうございます